

研修名	<b>専門課程 施工企画〔建設機械・機械設備〕〔専門コース〕 【集合】</b> (平成27年度～)					
目的・重点事項	<p>建設機械及び土木機械設備に関する総合的な専門知識の修得及び指導能力の向上を図ることを目的とする。</p> <p>以下の点を重点項目とする。</p> <p>① 施工企画における諸施策実施の背景の理解と指導能力の向上</p> <p>② 土木機械設備に関する課題の修得</p> <p>③ 危機管理対応能力の向上</p>					
対象者	<p>国土交通省、内閣府沖縄総合事務局、都道府県、政令指定都市、特別区、市又は独立行政法人等の技術系職員で、建設機械又は土木機械設備に関する業務を担当し、次のいずれかに該当する者</p> <p>① 事務所の課長、建設専門官又はこれらと同等の職にあると認められる者</p> <p>② 事務所の専門官、専門職又はこれらと同等の職にあると認められる者</p> <p>③ ①②の者と同程度の能力を有すると認められる者</p>					
定員(人)	国土交通省	内閣府沖縄総合事務局	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
	25	1	1	3		30
研修期間	26.5時間 4日間			令和5年12月4日(月)～ 令和5年12月7日(木)		
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義(18.0)</p> <p>① 講話、技術の伝承、コンプライアンスと公共事業、</p> <p>② 建設機械整備事業の動向、次世代社会インフラにおける先進技術動向、DX時代の新しい建設産業に向けて機械設備のアセットマネジメント、土木機械設備の技術動向、大規模災害への対応、機械設備のBIM/CIM活用の留意点、受発注者間のパートナーシップ</p> <p>2. 課題研究(6.5) (R4年度)</p> <p>① 災害対応、建設機械整備事業に関する改善点の提案</p> <p>① 新技術、i-Construction、機械関係のDXの取組に関する改善点の提案</p> <p>② 機械設備関係に関する改善点の提案</p> <p>3. その他(2.0)</p> <p>入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p> <p style="text-align: right;">計 26.5</p>					
前年度からの 主な変更点						
担当	建設部 建設第二科 (TEL:042-321-0645)					
備考	テキスト代(予定)20,000円					